

練馬通信

No. 392
令和2年1月8日
練馬第二小学校
校長 濱中 一

一年の計は元旦にあり その真意は

校長 濱中 一

「一年の計は元旦にあり」。日本には、新年最初の日である元旦、そして初日が昇る元旦に、一年間の意気込みを胸に刻む風習があります。英語にも「New year, s day is the key of year.」ということわざがあるように、世界の国でも、一年の始まりには特別な意味があるようです。

日本でこの表現が使われるようになったのは、毛利元就の言葉からという説があります。「一年の計は春にあり」「一月の計は朔（ついたち）にあり」「一日の計は鶏鳴（けいめい）一番鶏が鳴く早朝」にあり。初めにしっかりと計画を立てることが大切。さすが、時代を築いた人物の言葉です。そして元就は、元旦、朔、鶏鳴に計画を立てただけではだめだ、実行をしなければ意味がないと考えていました。

二学期が終わりに近づいた十二月半ばの全校朝会で、私は子供たちに、今年

の目標、二学期の目標を覚えていくかを聞きました。そして「残りの一週間でできる限りの努力をしよう」と話しました。目標は決められるものの、意外とその後は忘れ去られてしまうもの。実行し続けることは、たやすいことではありません。私は、今日の始業式で、笑顔で明るくあいさつし続けることを、今年の目標として子供たちに宣言しました。自分から心を開き続け、たとえいい返答がなくても、たくさんの子供たちが明るくあいさつできるように、笑顔を投げかけ続けていこうと思っています。

新しい年を迎え、ご家庭で子供たちは、心新たに目標を掲げたことと思います。そして、新学期初日の今日、子供たちは学校での目標も決めました。目標をもつことは大切、そして目標に向かって努力し続けることが大切。自ら高まろうとする姿勢をもち続けられるよう、ご家庭と共に子供たちを励ましていきたいと考

えています。未来に向かって、夢や希望をもち、努力し、高まる喜びを味わえる学校であり続けるよう、今年も全職員が一つのチームとして努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年二十四日に、女子柔道元日本代表バルセロナ・アトラントオリンピック大会連続銀メダリスト 田辺 陽子先生を講師にお招きし、特別授業を行います。特別授業はどなたでも参観できます。是非御来校ください。

練馬区全庁的なコンピュータシステム障害により、通知表の配布が遅れ、申し訳ありませんでした。HPは年末に復旧しましたので、これまで通り随時更新し、学校での子供たちの様子をお知らせしてまいります。どうぞご覧ください。

- 十二月の朝会より
- 困ったときに相談できる人はいますか。おうちの人、友達、先生、等。一人で悩まずに、誰かに相談しましょう。四年生、社会科学見学での態度が立派でした。
 - とても気持ちのいい、元気な今朝のあいさつでした。寒くても下を向かず、しっかりとあいさつしましょう。
 - PTAの方々、地域の方々のおかげで、素敵なもちつき大会ができました。お囃子や発表をした三年生、たくさんお手伝いをした六年生、大根を抜いてきれいに洗った二年生、頑張りました。
 - 今年の目標、二学期の目標は達成しましたか。最後の一週間、目標に向かってまとめた努力をしましょう。
 - 暴力は絶対いけない。命を大切にしなければいけない。困ったときには、先生方やおうちの人に相談しましょう。

一月の行事予定

- 7 (火) 冬季休業日終
- 8 (水) 始業式・給食始
A時程・午前授業(一・四・四年)委員会活動(五校時)
- 9 (木) 計測(六年)・五時間授業計測(五年)
- 10 (金) 計測(五年)
- 11 (土) 学校公開三時間授業
道徳授業地区公開講座(二・三校時)講演会(二校時)
校内書き初め展(17日まで)
- 13 (月) 成人の日
- 14 (火) 計測(四年)
- 15 (水) 計測(三年)
- 16 (木) 計測(二年)・避難訓練計測(一年)
- 17 (金) 計測(一年)
- 18 (土) 連合図工展始
(練馬区立美術館 23日まで)
- 19 (日) 練馬区小学校音楽祭
- 20 (月) お話の会(一・二年)
- 21 (火) 社会科学見学(三年)
- 22 (水) 連合図工展鑑賞(一・二・五・六年)お話の会(五、六年)
- 23 (木) 社会科学見学(六年)マラソン月間開始(2/14まで)
- 24 (金) 女子柔道メダリストによる特別授業
- 25 (土) 連合書き初め展(26日まで)
- 27 (月) クラブ活動・租税教室(六年)
- 28 (火) あいさつ川柳大会

★今月の生活目標

・元氣よくあいさつをしよう。

★週の生活目標

- ・すすんであいさつをする。
- ・言葉づかいに気をつける。



世界の困っている

子供たちに優しさを

特別活動部

今年度は十二月三日から三日間、ユニセフ期間を実施しました。代表委員会で、世界には困っている子供たちがどれくらいいるのか、どのようなことで困っているのかを全校に身近に感じてもらうと、本や資料から調べたことを基に発表の計画を立てました。ユニセフ集会では、家のために働いたり、何時間もかけて水を汲みに行ったりして学校に行けない子供の実態を劇で紹介したり、みなさんの募金が、栄養不足からの回復に役立つ治療食や、安全な飲み水にするための浄水剤に使われることなどを、クイズで発表したりしました。発表を聞く全校児童の真剣な眼差しが印象的でした。

四日と五日には、代表委員が自作の募金箱を持ち、昇降口で呼び掛けをしました。練二小の子供たちには、本当に優しさが溢れています。おかげさまで、「五万五千九百七十七円」集まりました。中には、「これでたくさんの人が助かってほしいな。」と言って募金箱に袋を入れてくれる子もいました。

皆様の温かいご協力、本当にありがとうございました。



もちつき大会を終えて

学芸的行事部

子供たちが楽しみにしていた第四十一回のもちつき大会が行われました。薪の釜で餅米を蒸し、臼や杵を使っての餅つきを体験し、つきたてのおもちを食べる、という貴重な体験をしました。また、三年生が総合的な学習の時間で調べた「貫井町会」お餅について、そして「貫井囃子」についての発表や、お囃子の演奏も行われました。餅つき大会を通して子供たちは地域の文化や伝統を知るとともに、地域社会の一員であるということを実感できたと思います。つきたてのお餅を、各教室で三種類の味の違いを楽しみつつ、四十一回の歴史と多くの方に支えられている感謝の気持ちをかみしめながら、美味しくいただきました。



もちつき大会に向けて、青少年委員の関口様には地域との連絡・調整を、地域の方々には道具の点検・準備を、保護者の皆様にはもち米やあんこなどの準備や下ごしらえ、使う道具の消毒などを、

早くからお手伝いいただきました。そして当日も朝早くから、たくさんの方々にお力添えをいただきました。

また、貫井囃子保存会の方々には、ご多用の中、お囃子の太鼓の指導に何度もお来校いただきました。本当にありがとうございました。



校内書き初め展について

国語部書写担当

一月十一日(土)から十七日(金)まで、校内に子供たちの書き初めを展示します。一、二年生は硬筆、三年生以上は毛筆に取り組んでいます。「とめ」や「はね」「はらい」などに気を付けて、「文字を丁寧に正しく書くこと」を心がけています。

新年の始めの一月八日(水)から十日(金)までの間に校内で書き初めを行います。新年を迎えた新たな気持ちで二学期末から一生懸命練習した成果を発揮します。校内に展示される、作品の一つ一つをご鑑賞ください。

また、一月二十五日(土)と二十六日(日)には、練馬区立美術館の二階において、連合書き初め展も開かれます。各学年から選ばれた作品が展示されます。ご都合が付きましたら、こちらをご覧ください。

連合図工展について

図画工作科

毎年、年明け早々の大きな連合行事として、練馬区立小学校連合図画作品展があります。今年度は一月十八日(土)と二十三日(木)、練馬区立美術館で開催されます。区内全小学校の代表児童の作品が展示されます。今年度は校内展覧会がありました。本校からはその中から代表児童の平面作品・立体作品を出品します。なお、一年生の立体作品は展示スペースの関係上、新たにペットボトルのキャップを使って全員でミニ帽子をつくり、一年生全員の「ミニ帽子屋さん」を共同作品として展示します。

様々な材料や道具を使い、自分らしく自分の「こうしたい」を存分に発揮し、表現した力作です。出品されているお子さんだけではなく、是非この機会に、お子様と一緒に区立美術館にお出かけいただき、練馬区の子供たちの作品をご覧ください。ただできれば幸いです。